

晃の園だより

平成25年4月発行



春到来。梅、桃、桜…沢山の可憐な花たちが私たちの目を一時楽しませてくれた後、やがて一抹の寂しさと共に散っていきました。希望に胸を膨らませ、生き生きとした目をした新社会人たちが仲間に加わる一方で、これまで共に仕事をしてきた仲間との別れもありました。

春は出会いと別れの季節です。でも、人が生きていくこと自体が、出会いと別れの連続なのだともいえます。様々な出会いで新たに受け取るものと、様々な分かれの後にかたちを変えて残るものを大切にして、私たちの今の暮らしを紡ぎ続ける力にしていきたいと思います。



中藁科小学校4年生訪問

子供たちの訪問は、今回が最終回

今年度4回にわたって中藁科小学校の4年生（12名）が晃の園に訪問してくださっていました。毎回同じ生徒さんが同じユニットに来てくれていたので、生徒さんと入居者様との交流は回を重ねるごとに深くなっていきました。

当初2月に予定していた訪問が、インフルエンザの流行で延期となりましたが、今回無事に最終訪問を果たしました。

回を重ねるごとにリラックス、そして充実

歌を聞かせてくれたりゲームをしてくれたり。一方で入居者様から折り紙や知らなかった歌の歌詞（ふるさとの3番！）を教えてもらったり…。子供たちが囲んだテーブルは、何処もほのぼのと楽しそうな雰囲気をかもしだしていました。訪問を重ねたことで、生徒さんたちも本当にリラックスして入居者様と交流ができていたようです。



最後にはそれぞれのユニットで、生徒さんたちから記念の色紙がプレゼントされていました。素敵な思い出を、ありがとうございます。



生徒さんたちはこの4月で1年進級します。去年の一年は、地域の高齢者との交流が活動のテーマでした。5年生になったら今度は川の研究をするそうです。新5年生から新4年生に今までのこの活動が引き継がれ、また新しい交流ができれば嬉しいです。もちろん5年生になった君らも気軽に遊びにきてくれるともっと嬉しいんですよ。



檟棟へのリフト導入開始

リフトの全館稼働へむけての大きな局面

清響棟から始まったリフトなどの福祉用具導入が、いよいよ檟棟でも動きだしました。福祉用具のインストラクターさんがみえて、床走行リフトの初級編として基本的な話とデモンストレーションを実施してくださいました。清響棟とは広さや設備の異なる檟棟。まずは福祉用具の考え方、入居者様に与える効果、職員が受ける恩恵など演習を交えて「知る」ことから始めています。



晃の園で福祉用具の導入を開始してから2年半。段階的に進んできた計画は、園全体での稼働に向けて、そして園全体での『持ち上げない介護』の実現に向けて、今また大きな局面を迎えます。

普段の生活の中で

特別なイベントでない普段の生活の風景です。こういった普段の生活の中での入居者様の笑顔こそがとても大事なものに思えます。



常盤ユニットで、新人の時から4年間勤めた職員が異動となりました。お別れ会を開催したのですが、入居者様からも励ましの挨拶を頂きました。異動先はおとなりの紫苑ユニットなのですが、顔を合わせそうで合わせない距離。それがさみしいものです。



新しい写真の展示が始まりました。今回は、常連さんが撮った<地域の祭り>の作品が、同じ地域で生活されていた方々にとっても好評でした。入居者様は勿論、職員やご家族など、通りかかる方たち皆さんが楽しんでいただけると嬉しいです。



ある日、入居者様が「あれを見たいよ」と持ちだしたのがビデオテープ。自宅の使っていないビデオデッキを持ってきてどうにか観賞することができました。写真もしかり。時代と共に記憶の振り返り方も変化するのですね。私のレコードも…。

ショートステイ 写真館



晁の園ショートステイでの利用者様の生活のご様子です。洗濯物の乾き具合に、外の空気の感触にと様々なものに春を感じることができます。花壇の花が綺麗に咲くのが楽しみです。



ショートステイが入っている晁の園の建物は大きめなので、園内を散策するだけでもちょっとした気分転換になります。広場では大きくて立派な雛飾りがあり、皆で記念写真を撮りました。奥の棟の最上階からは裏の桜を眺め、美味しいお茶とお菓子も…ちょっとしたお花見の会になりました。

あらためまして、晃の園です。

新年度の始まりに合わせて、相談員・主任クラスの職員配置でも一部で異動がありました。この機会に、あらためて紹介させていただきます。今後ともよろしくご指導ご鞭撻のほど、お願い申し上げます。



新人職員

春の



4月から一緒に働く仲間です。さわやかな春の陽気の下、新しいスタートに胸をときめかせる彼らの今後の活躍に期待せずにはられません。宜しくお願いします。

ここに掲載した写真や記事は、晃の園ホームページの掲示板「旬のネタ」から抜粋したものです。掲示板「旬のネタ」には現場からのニュースが随時掲載されています。ここに掲載しきれなかったニュースや話題もたくさんありますので、ぜひご覧ください。



お問い合わせは

☎ 054-270-1210

FAX 054-270-1253



インターネット ホームページ

ホームページ <http://www.surugakai.net/hikari/>

Eメール hikarinosono@surugakai.net